



平成27年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月11日

上場会社名 株式会社ダイキアキス 上場取引所 東
 コード番号 4245 URL <http://www.daiki-axis.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大亀 裕
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 経営管理本部長 (氏名) 堀淵 昭洋 (TEL) 089(927)2222
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月12日 配当支払開始予定日 平成27年9月9日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年12月期第2四半期の連結業績(平成27年1月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第2四半期	16,716	5.3	471	△22.1	535	△17.4	306	△30.5
26年12月期第2四半期	15,876	12.7	606	99.4	647	57.1	440	46.1

(注) 包括利益 27年12月期第2四半期 475百万円(23.8%) 26年12月期第2四半期 384百万円(△7.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第2四半期	50.68	—
26年12月期第2四半期	70.96	—

(注) 1. 当社は、平成25年12月期第2四半期は四半期財務諸表を作成していないため、平成26年12月期第2四半期の対前年同四半期増減率については、記載していません。

2. 当社は、平成26年5月1日付で普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っておりますが、26年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年12月期第2四半期	19,043	5,909	31.0
26年12月期	19,063	5,555	29.1

(参考) 自己資本 27年12月期第2四半期 5,909百万円 26年12月期 5,551百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	11.00	—	19.00	30.00
27年12月期	—	15.00	—	—	—
27年12月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年12月期の連結業績予想(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,000	1.6	900	11.0	1,050	11.6	630	△14.4	104.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、 除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年12月期2Q	6,204,400株	26年12月期	6,204,400株
② 期末自己株式数	27年12月期2Q	162,700株	26年12月期	162,700株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年12月期2Q	6,041,700株	26年12月期2Q	6,204,400株

- (注) 1. 当社は、平成26年5月1日付で普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っておりますが、26年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期中平均株式数を算定しております。
2. 期末自己株式数及び期中平均株式数(四半期累計)の計算において控除する自己株式数には、BBT信託及びJ-ESOP信託が保有する当社株式数が含まれております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「経営成績に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

当社は、平成27年8月26日(水)に機関投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(3) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、引き続き政府による経済政策及び日本銀行による金融緩和策等により、企業収益や個人消費に改善が見られるなど、緩やかな回復基調で推移いたしました。

このような状況のもと、「Change、Challenge、Compliance」の3Cを2015年度経営基本方針とし、企業価値の向上に向けた取り組みを進めてまいりました。

環境機器関連事業セグメントにおける浄化槽排水処理システムの施工及び住宅機器関連事業セグメントにおける建設関連業者等への売上は当社グループの重要な柱として引き続き注力するとともに、新規事業においても顧客獲得等を目指してまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は167億16百万円(前年同期比105.3%)、営業利益は4億71百万円(前年同期比77.9%)、経常利益は5億35百万円(前年同期比82.6%)、四半期純利益は3億6百万円(前年同期比69.5%)という結果でありました。

セグメント毎の業績は次のとおりであります。

(環境機器関連事業)

浄化槽の販売及び修繕工事は前年同期と比べ減少いたしました。これは前年の消費税増税に伴う駆け込み需要の影響が大きかったためであります。また、排水処理システムの施工におきましては、前年同期と比べ堅調に推移いたしました。これにより、売上高は77億25百万円(前年同期比105.5%)、セグメント利益(営業利益)は5億34百万円(前年同期比84.5%)となりました。

(住宅機器関連事業)

ホームセンターリテール商材は前年同期と比べ減少いたしました。これは環境機器関連事業セグメントと同様、前年の消費税増税に伴う駆け込み需要の影響が大きかったためであります。また、建設関連業者等に対する売上が堅調に推移いたしました。これにより、売上高は86億84百万円(前年同期比105.9%)、セグメント利益(営業利益)は3億22百万円(前年同期比111.0%)となりました。

(その他)

クリラ事業については、顧客数や顧客1件当たりの販売本数の回復及び固定費の減少等により、前年同期と比べ堅調に推移いたしました。BDF関連事業及び小形風力発電機関連事業については、収益貢献には至っておりません。これにより、売上高は3億6百万円(前年同期比86.7%)、セグメント損失(営業損失)は54百万円(前年同期はセグメント損失(営業損失)36百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末における資産については、流動資産が130億51百万円(前連結会計年度末比5.3%減)、固定資産が59億91百万円(前連結会計年度末比13.4%増)となり、資産合計は190億43百万円(前連結会計年度末比0.1%減)でありました。主な内訳は、現金及び預金43億65百万円、受取手形及び売掛金53億64百万円、土地16億33百万円であります。

負債については、流動負債が109億13百万円(前連結会計年度末比4.0%減)、固定負債が22億20百万円(前連結会計年度末比3.7%増)となり、負債合計は131億33百万円(前連結会計年度末比2.8%減)でありました。主な内訳は、支払手形及び買掛金17億81百万円、短期借入金54億円であります。

純資産合計は59億9百万円(前連結会計年度末比6.4%増)であります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、43億10百万円(前年同期は42億93百万円)となりました。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金の増加は、12億65百万円(前年同期は17億31百万円の増加)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益5億63百万円と減価償却費1億47百万円の計上、売上債権の減少額10億37百万円、たな卸資産の減少額4億9百万円、仕入債務の減少額7億73百万円、賞与引当金の減少額1億60百万円、未成工事受入金の増加額1億26百万円によるものであります。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は、5億26百万円(前年同期は7億86百万円の減少)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出5億59百万円によるものであります。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の増加は、3億36百万円(前年同期は1億94百万円の減少)となりました。これは主に、短期借入金の増加額4億62百万円、長期借入れによる収入4億円、長期借入金の返済による支出3億89百万円、配当金の支払額1億17百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年2月12日に公表いたしました平成27年12月期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(3) 追加情報

平成27年3月31日に「地方税法等の一部を改正する法律」(平成27年法律第2号)及び「所得税法等の一部を改正する法律」(平成27年法律第9号)が公布され、平成27年4月1日以後開始する連結会計年度より、法人税率等が変更されることになりました。

これに伴い、平成28年1月1日以後開始する連結会計年度において解消が見込まれる一時差異等に係る繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は、平成28年1月1日から平成28年12月31日までは35.37%から32.82%へ、平成29年1月1日以降は35.37%から32.06%へ変更されます。

なお、この変更による影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,288,655	4,365,712
受取手形及び売掛金	5,676,243	5,364,074
完成工事未収入金	1,572,087	855,950
商品及び製品	267,809	281,441
仕掛品	12,673	12,435
未成工事支出金	1,613,641	1,207,807
原材料及び貯蔵品	233,313	217,767
その他	1,166,130	772,407
貸倒引当金	△51,253	△25,708
流動資産合計	13,779,298	13,051,888
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,209,288	1,677,033
減価償却累計額	△429,035	△473,845
建物及び構築物(純額)	780,253	1,203,188
機械装置及び運搬具	1,408,726	1,581,599
減価償却累計額	△449,135	△509,233
機械装置及び運搬具(純額)	959,591	1,072,366
土地	1,604,251	1,633,314
建設仮勘定	220,963	195,544
その他	519,900	529,924
減価償却累計額	△357,411	△378,367
その他(純額)	162,488	151,556
有形固定資産合計	3,727,548	4,255,969
無形固定資産		
のれん	376,442	342,208
その他	27,596	29,629
無形固定資産合計	404,038	371,837
投資その他の資産		
投資有価証券	759,738	993,438
その他	591,194	561,514
貸倒引当金	△197,926	△191,475
投資その他の資産合計	1,153,006	1,363,477
固定資産合計	5,284,594	5,991,284
資産合計	19,063,892	19,043,173

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,159,436	1,781,911
工事未払金	1,280,457	885,018
短期借入金	4,938,000	5,400,000
1年内返済予定の長期借入金	554,832	566,948
未払法人税等	328,128	111,038
未成工事受入金	588,686	716,111
引当金	440,864	208,200
その他	1,076,684	1,243,952
流動負債合計	11,367,089	10,913,181
固定負債		
長期借入金	1,795,196	1,793,799
引当金	62,724	75,695
資産除去債務	90,100	96,709
その他	193,095	253,932
固定負債合計	2,141,116	2,220,136
負債合計	13,508,206	13,133,317
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,983,290	1,983,290
資本剰余金	1,766,394	1,766,394
利益剰余金	1,701,753	1,890,387
自己株式	△159,471	△159,471
株主資本合計	5,291,965	5,480,600
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	226,054	378,670
為替換算調整勘定	33,414	50,584
その他の包括利益累計額合計	259,468	429,255
少数株主持分	4,252	—
純資産合計	5,555,686	5,909,855
負債純資産合計	19,063,892	19,043,173

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)
売上高	15,876,092	16,716,910
売上原価	12,876,161	13,696,326
売上総利益	2,999,931	3,020,584
販売費及び一般管理費	2,393,880	2,548,607
営業利益	606,050	471,977
営業外収益		
受取利息	2,288	3,507
受取配当金	6,785	5,358
仕入割引	80,613	82,727
その他	28,211	20,190
営業外収益合計	117,899	111,784
営業外費用		
支払利息	28,345	28,485
貸倒引当金繰入額	△452	△423
支払手数料	34,502	12,867
その他	14,048	7,771
営業外費用合計	76,444	48,700
経常利益	647,505	535,061
特別利益		
固定資産売却益	—	265
投資有価証券売却益	—	31,185
関係会社株式売却益	—	823
特別利益合計	—	32,274
特別損失		
固定資産売却損	57	1,077
投資有価証券売却損	—	2,346
投資有価証券評価損	1,137	—
その他	5	29
特別損失合計	1,200	3,454
税金等調整前四半期純利益	646,305	563,881
法人税、住民税及び事業税	201,713	146,811
法人税等調整額	4,651	111,049
法人税等合計	206,365	257,861
少数株主損益調整前四半期純利益	439,939	306,019
少数株主損失(△)	△355	△171
四半期純利益	440,295	306,190

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	439,939	306,019
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△45,075	152,616
為替換算調整勘定	△10,663	17,169
その他の包括利益合計	△55,738	169,786
四半期包括利益	384,200	475,806
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	384,561	475,977
少数株主に係る四半期包括利益	△360	△171

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 ※未成

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	646,305	563,881
減価償却費	98,606	147,420
のれん償却額	31,388	30,467
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△19,281	△32,400
賞与引当金の増減額(△は減少)	△172,345	△160,293
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△44,466	△43,296
製品保証引当金の増減額(△は減少)	595	△394
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	△5,220	△2,904
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△37,623	△25,054
受取利息及び受取配当金	△9,073	△8,866
支払利息	28,345	28,485
固定資産売却損益(△は益)	57	812
投資有価証券売却損益(△は益)	△330	△28,839
関係会社株式売却損益(△は益)	—	△823
投資有価証券評価損益(△は益)	1,137	—
売上債権の増減額(△は増加)	1,039,186	1,037,713
たな卸資産の増減額(△は増加)	412,480	409,324
仕入債務の増減額(△は減少)	△417,657	△773,369
未成工事受入金の増減額(△は減少)	△70,849	126,314
その他	498,137	363,278
小計	1,979,392	1,631,455
利息及び配当金の受取額	8,983	8,578
利息の支払額	△28,821	△29,447
法人税等の支払額	△227,787	△345,414
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,731,767	1,265,171
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△60,200	△47,300
定期預金の払戻による収入	68,080	58,120
有形固定資産の取得による支出	△794,287	△559,348
投資有価証券の取得による支出	△5,799	△160,095
投資有価証券の売却による収入	4,566	171,395
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	—	△3,780
貸付金の回収による収入	1,296	1,829
その他	△529	12,945
投資活動によるキャッシュ・フロー	△786,872	△526,233
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	△284,809	462,000
長期借入れによる収入	600,000	400,000
長期借入金の返済による支出	△382,193	△389,281
配当金の支払額	△102,372	△117,883
リース債務の返済による支出	△25,237	△18,467
財務活動によるキャッシュ・フロー	△194,613	336,368
現金及び現金同等物に係る換算差額	△9,402	12,570
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	740,879	1,087,877
現金及び現金同等物の期首残高	3,552,426	3,222,535
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,293,306	4,310,412

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	環境機器関連	住宅機器関連	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,321,418	8,201,311	15,522,730	353,362	15,876,092
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,818	133	3,952	213	4,165
計	7,325,237	8,201,445	15,526,682	353,575	15,880,258
セグメント利益又は損失(△)	631,744	290,276	922,020	△36,102	885,917

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、BDF関連事業、クリクラ事業、ペット関連事業及び小形風力発電機関連事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	922,020
「その他」の区分の損失(△)	△36,102
セグメント間取引消去	73,944
全社費用(注)	△353,811
四半期連結損益計算書の営業利益	606,050

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

当第2四半期連結累計期間(自 平成27年1月1日 至 平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	環境機器関連	住宅機器関連	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,725,660	8,684,872	16,410,532	306,378	16,716,910
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,652	169	3,822	205	4,027
計	7,729,312	8,685,041	16,414,354	306,584	16,720,938
セグメント利益又は損失(△)	534,087	322,314	856,402	△54,040	802,362

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、BDF関連事業、クリクラ事業、ペット関連事業及び小形風力発電機関連事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	856,402
「その他」の区分の損失(△)	△54,040
セグメント間取引消去	81,419
全社費用(注)	△411,804
四半期連結損益計算書の営業利益	471,977

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。